

目次

1面

「朝鮮問題」という名の日本イデオロギーの克服を
朝鮮の第五回核実験実施と日本労働者階級・人民の課題 土松克典

2面

労働者階級の闘いの立脚点はなにか
参院選後の状況認識と闘いの方向への質問・意見に答える
広野省三（〈活動家集団 思想運動〉常任運営委員会責任者）

二〇一六年度HOWS後期開講企画 「ロシア十月社会主義革命 99周年記念集会」

催物案内

3面

「戦争法」強行成立から一年
自衛隊の武力行使を現実化する南スーダンPKO
アフリカへの経済侵略を軍事的に補完 米丸かさね

<投稿>米の平和協定拒否と核脅迫を隠蔽
悪徳検事さながらのマスコミ 李東埼（ジャーナリスト）

4面

連日激闘のつづく高江、ひとりでも多く現地の闘いに参加しよう！
<高江派遣報告>ヘリパッド建設は中止させることができる 尾沢孝司

辺野古基地建設も高江ヘリパッドもゆるすな！ 9・11新宿デモ
大城悟氏が現地の闘いの意義を語る 土田宏樹

5面

地域問題に矮小化される原発問題
矛盾を暴露し原発廃止の世論を盛り上げよう！ 中村泰子

6面

スト決行！東京東部労組個人タクシー
協同組合新東京職員支部 わたしたちは絶対負ける気がしません！ 村上理恵子

連載 日本の戦後補償 —— 東南アジアの歴史を通じて考える ③
賠償問題進展の背景に「冷戦構造」の深化 倉沢愛子（慶応義塾大学名誉教授）

7面

〈演劇時評〉『すべての国が戦争を放棄する日』（非戦を選ぶ演劇人の会）
沖縄の闘いから戦争の危機を訴える 大橋省三

9・10 あいば野日米合同軍事演習反対集会

伊波議員迎え高江の闘いへの連帯訴える

稲村 守 (2016 あいば野に平和を！近畿ネットワーク・事務局長)

前照灯 ピンチの時の『思想運動』・『社会評論』

8面

紙 つぶて 天皇の発言と憲法との関係をめぐって

天皇の生前退位をめぐって

安齋徹雄 (東京都在住)

本紙前号の山下論文を読んで

神田五郎 (元郵便労働者)

頂門一針 サヨクは左翼になれない

映画 『クワイ河に虹をかけた男』(ドキュメンタリー／満田康弘 二〇一六年・一一九分)

未だなされぬ戦後処理に光をあてる

岡野奈保美

二〇一六年度前期HOWS特別企画 オレは歌うのさ——労働者の闘いの中で生まれた歌

全国の最新上映スケジュール

編集部発